

引用文献

- 内正子, 村田恵子, 小野智美, 横山正子, 丸山有希 (2003). 医療的ケアを必要とする在宅療養児の家族の困難と援助期待. 日本小児看護学会誌, 12 (1), pp50 - 56
- 宇都宮宏子, 三輪恭子, 小泉亜紀子, 松本麻衣, 桜井隆, 田嶋智子他 (2011). 退院支援・退院調整を理解するための3段階プロセス. 宇都宮宏子, これからの退院支援・退院調整 ジェネラリストナースがつなぐ外来・病棟・地域 (P P 10-40), 東京; 日本看護協会出版会.
- 大須賀美智 (2007). 重症心身障害児ケアにおける子ども・家族主体のチームアプローチと看護の役割. 小児看護, 30 (5), 678-683
- 太田明, 小林鐘子, 中野彰子 (2008). NICUにおける長期入院児の問題点. 日本周産期・新生児医学会雑誌, 44 (4), pp1197-1201
- 岡野恵里香 (2013). 地域の多職種と連携する療育センターはどのように利用したらいい?. ネオネイタルケア, 352, メディカ出版
- 長田暁子, 江本リナ, 橋本美穂, 川名るり, 草柳浩子, 筒井真優美他 (2013). NICUで在宅医療を必要とする子どもの退院調整を行う看護師の困難感に関するアクションリサーチ. 日本小児看護学会誌, 22 (2), pp48 - 53
- 梶原厚子 (2013). 在宅移行支援を開始するための準備 家族への指導 赤ちゃんを迎えるきょうだいへのケアで留意すべきことは?. ネオネイタルケア, 352, メディカ出版
- 金泉志保美 (2009). 医療的ケアの必要な小児の退院に向けての看護支援. 群馬保健学紀要, 30, pp29-37
- 小池英美, 山崎洋子, 太田真理子 (2006). 医療処置の必要な小児の退院支援における看護師の役割. 日本看護学会論文集 地域看護, 36, pp129-131
- 齊田菜穂子, 渡邊則子, 木下みゆき (2015). 退院支援・退院調整のために収集する患者情報の実態 職種間での差異に着目して. 日本看護学会論文集 在宅看護, 45, pp63-66
- 坂井志麻, 篠聡子, 大堀洋子, 田中優子 (2010). 特定機能病院において退院支援ツール使用前後における病棟看護師の退院支援にかかわる認識の変化. 癌と化学療法, 37, suppl. II, pp169-171

- 重島晃史 (2015). 行動分析学的な視点に基づいた子どもの運動発達について. 高知リハビリテーション学院紀要, 16, pp1-7
- 島津智之 (2013). NICU 退院児を支える小児在宅医療の現状と課題. 日本未熟児新生児学会雑誌, 25 (1), pp23-25
- 高木智美 (2007). 小児在宅ケアの継続期を支える病棟・外来看護の連携. 小児看護, 30 (5), 664-672
- 高橋泉 (2014). 医療的ケアを必要とする障害がある子どもと家族の在宅療養に関する文献検討. 日本小児看護学会誌, 23 (2), pp41-47
- 田川哲三, 船戸正久, 永井利三郎, 川脇寿, 服部英司, 斉藤利雄 (2010). 大阪府における小児の在宅医療に関するアンケート調査. 脳と発達, 42, s231
- 田中優子, 野口裕子, 鈴木真知子 (2006) 在宅における超重症児の子育てと子育て支援に関する文献検討. 日本赤十字広島看護大学紀要, 6, pp29-37
- 谷口恵美子, 松下光子, 泊祐子, 石井康子, 窪田佐知子, 長谷川桂子他 (2010). 重度障がい児の在宅移行への支援に関する NICU 等に勤務する医療従事者の認識. 岐阜県立看護大学紀要, 10 (2), pp43-49
- 田村正徳, 森脇浩一, 高田栄子, 山崎崇志, 側島久典, 加藤稲子他 (2014). NICU・GCU からの一歳前の人工呼吸管理付き退院児の実態調査. 厚生労働省科学研究費補助金「重症の慢性疾患児の在宅での療養・療育環境の充実にに関する研究」平成 23 年度～25 年度研究報告書, pp69-78
- 寺下久美子, 三宅玉恵, 大向征栄, 小迫幸恵, 三宅一代, 岡田和美他 (2007). 入院中の小児の在宅移行に必要な訪問看護に対する課題その 2. 兵庫県立大学看護学部・地域ケア開発研究所紀要, 14, pp79-92
- 長江弘子 (2007) 在宅移行期の家族介護者が生活を立て直すプロセスに関する研究 家族介護者にとって生活の安定とは何かに焦点をあてて. 聖路加看護大学紀要, 33 (3), pp17-18
- 奈良間美保 (2007). 小児在宅ケアにおける患者・家族を主体とするチームアプローチ. 30 (5), 小児看護, pp563-566
- 西角一恵, 渡辺智子 (2012). 小児専門病院における退院支援. 小児看護, 35 (7), pp812-820
- 長谷川由香, 平郡こずえ, 武士由美, 國宗多恵 (2008). プライマリーナーシング導入病

- 院における継続看護についての病棟看護師と外来看護師の意識比較 病棟看護師・外来看護師がお互いに対して望むこと. 日本看護学会 看護管理, 39, pp339-341
- 晴城薫, 深澤広美 (2007). 重症心身障害児と生活する母親が在宅療養安定期に至るまでの体験—医療的ケアを受けて退院する事例から—. 日本看護学会論文集・小児看護, 38, pp308-310
- 平野友子 (2004). 在宅移行期から継続期に焦点を当てて. 小児看護, 27 (10), pp1316-1323
- 平林優子 (2007). 在宅療養を行う子どもの家族の生活の落ち着きまでの過程. 小児看護学会誌, 16 (2), pp41-48
- 廣田真由美, 永田智子, 戸村ひかり, 村嶋幸代 (2012). 重症児の在宅支援に向けた課題 重症児とその養育者が退院に向けて受けた支援と退院後の問題についての考察. 日本地域看護学会誌, 14 (2), pp32-41
- 広谷直子, 向井朋美, 網島ひづる (2008). 患者の不安・ニーズに応じた継続看護の強化 退院前後の患者への面接・質問紙調査から. 日本看護学会 地域看護, 36, pp201-203
- 藤岡寛, 涌水理恵, 山口慶子, 佐藤奈保, 西垣佳織, 沼口知恵子 (2014). 在宅で重症心身障がい児を養育する家族の生活実態に関する文献検討. 小児保健研究, 73(4), pp599-607
- 藤岡博美, 米沢栄子, 正木晴美, 倉田町恵 (2012). 外来における小児在宅療養患児とその家族の支援 外来フェイスシートを作成して. 山口大学医学部附属病院看護部看護研究集録, 平成 23 年度, pp60-65
- 船戸正久, 山本要, 尾形裕也, 永井利三郎, 高田哲, 杉本健郎他 (2010). 小児の在宅医療の現状と将来. 船戸正久, 改訂 2 版医療従事者と家族のための小児在宅医療支援マニュアル (PP. 12-18), 大阪; メディカ出版.
- 古川真愉美, 高橋早野香, 菅原麻菜, 白井紀子, 佐藤摩奈美, 伊藤和子 (2012). NICU における退院調整スクリーニングシートを利用した退院調整 導入後の実態と今後の課題. 日本看護学会論文集 小児看護, 42, pp136-138
- 前田浩利, 奈良間美穂, 宮田章子, 飯倉いずみ, 渡辺とよ子, 朴明子他 (2013). 子どもが家で過ごすということ. 前田浩利, 地域で支える みんなで支える 実践!! 小児在宅医療ナビ (PP3-10), 東京; 南山堂.
- 前田浩利, 奈良間美穂, 宮田章子, 飯倉いずみ, 渡辺とよ子, 朴明子他 (2013). 小児在

在宅医療を支える看護．奈良間美保，地域で支える みんなで支える 実践！！小児在宅医療ナビ（PP11－15），東京；南山堂．

松岡真理，大須賀美智，内田雅代（2004）在宅に向けての家族アセスメント．小児看護，27（10），pp1352－1358

山内亮子，和田貴子，深澤政富，馬場道夫（2009）．救急搬送時間の短縮のための在宅療養者の「情報シート」．日臨救医誌，12，pp465－472

行祥子（2007）．小児在宅ケアにおける医療と地域保健との連携．小児看護，30（5），pp573－577

参考文献

小倉啓宏（2013）．看護学大辞典・第6版，メヂカルフレンド社

船戸正久，山本要，尾形裕也，永井利三郎，高田哲，杉本健郎他（2010）．改訂 2 版医療従事者と家族のための小児在宅医療支援マニュアル．大阪；メディカ出版．

大竹信男，北村晋一（1990）乳児の運動発達．東京；全国障害者問題研究会出版部